

【参考】入域観光客数の内訳

	国内客 (人)	外国客(空路) (人)	外国客(海路) (人)	国内客 構成割合 (%)	外国客(空路) 構成割合 (%)	外国客(海路) 構成割合 (%)
令和6年度	7,661,200	1,523,100	768,400	77.0%	15.3%	7.7%
令和5年度	7,269,100	952,500	311,000	85.2%	11.2%	3.6%
令和4年度	6,574,500	187,000	13,100	97.0%	2.8%	0.2%
令和元年度	6,978,800	1,427,200	1,063,200	73.7%	15.1%	11.2%
前年度差	392,100	570,600	457,400	▲8.2%pt	4.1%pt	4.1%pt

※四捨五入のため総額が一致しない場合がある

2. 令和6年度観光客一人当たり費目別の県内消費額の内訳

単位(円)		宿泊費	県内交通費	土産・買物費	飲食費	娯楽・入場費	その他	総額
国内客	R6年度	38,931	13,088	19,283	21,261	10,281	1,187	104,033
	R5年度	38,294	13,499	17,854	20,618	9,978	1,286	101,530
	R4年度	38,940	13,440	17,967	20,685	10,633	2,256	103,922
	R元年度	26,195	9,960	14,283	17,723	7,440	1,388	76,987
	前年度差	637	▲411	1,429	643	303	▲99	2,503
外国客(空路)	R6年度	32,459	14,103	33,429	26,517	4,505	17	111,031
	R5年度	30,101	15,135	35,148	26,023	5,039	158	111,605
	R4年度	30,962	13,333	23,338	16,784	5,426	3,653	93,497
	R元年度	27,153	10,907	37,206	19,856	7,392	14	102,528
	前年度差	2,358	▲1,032	▲1,719	494	▲534	▲141	▲574
外国客(海路)	R6年度	-	3,233	13,529	3,707	236	25	20,730
	R5年度	-	2,476	13,950	3,777	231	5	20,440
	R4年度	-	-	-	-	-	-	-
	R元年度	-	2,503	13,965	2,962	444	12	19,886
	前年度差	-	757	▲421	▲70	5	20	290
全体	R6年度	34,935	12,482	21,004	20,710	8,622	918	98,672
	R5年度	35,984	13,280	19,642	20,608	9,071	1,113	99,699
	R4年度	38,774	13,438	18,078	20,604	10,525	2,285	103,706
	R元年度	23,398	9,265	17,702	16,387	6,647	1,026	74,425
	前年度差	▲1,049	▲797	1,361	103	▲450	▲195	▲1,027

※ 四捨五入のため総額が一致しない場合がある

※ 「県内交通費」とは、交通費(バス・タクシー・モノレール・船舶・航空機・レンタカー等)

※ 「娯楽・入場費」とは、観光施設入場料、ダイビングやスパ・エステ等の体験料

※ 「その他」とは、宿泊費、県内交通費、土産・買物費、飲食費、娯楽・入場費に含まれないもの

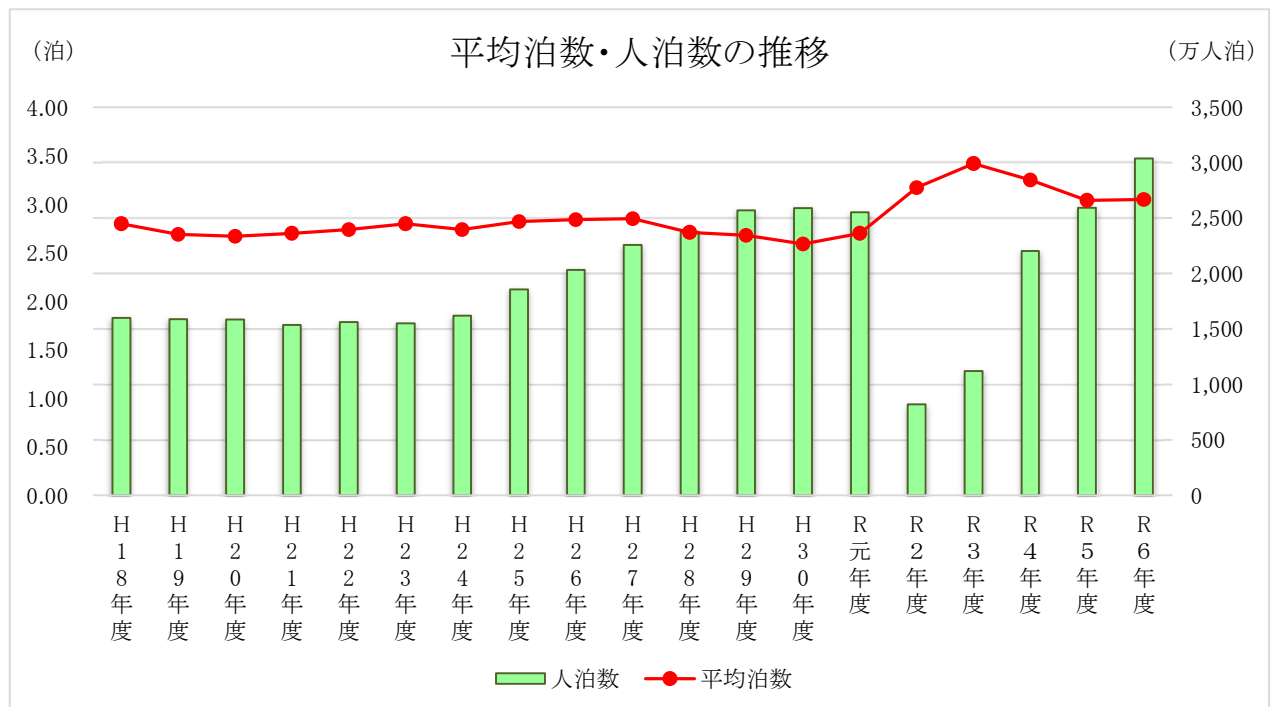
3. 平均泊数

	平均泊数 (泊)	国内客	外国客 (空路)
令和6年度	3.05	3.15	4.11
令和5年度	3.04	3.06	3.91
令和4年度	3.25	3.23	4.26
令和元年度	2.70	2.77	4.35
前年度差 (泊)	0.01	0.09	0.20

4. 人泊数

	人泊数 (万人泊)	国内客	外国客 (空路)
令和6年度	3,036	2,411	626
令和5年度	2,595	2,222	373
令和4年度	2,203	2,124	80
令和元年度	2,552	1,932	620
前年度差 (万人泊)	442	189	253

※人泊数は、国内客及び外国空路客の平均泊数にそれぞれの入域観光客数を乗じて算出
 ※四捨五入のため合計が一致しない場合がある。



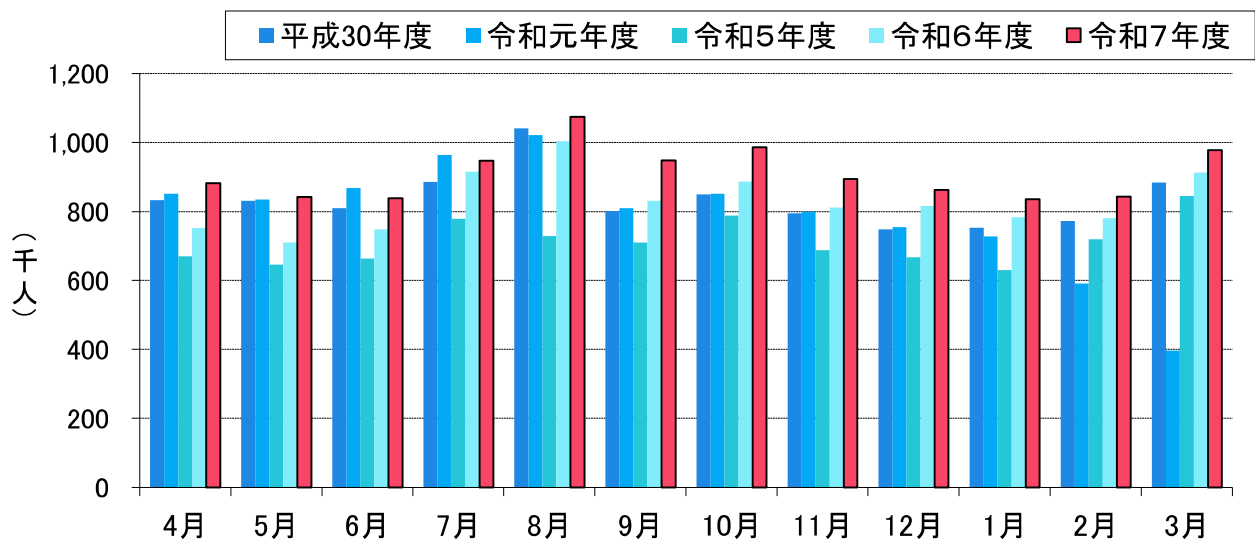
令和7年度 沖縄県入域観光客統計概況（速報）

文化観光スポーツ部 観光政策課
令和8年4月発表

令和7年度 1,093万5,800人
対前年度(R6)比 +98万3,100人、+9.9%
年度では過去最高
※平成30年度比 +93万1,500人、+9.3%

入域観光客数（国内+外国）

■月別入域観光客数の推移（平成30年度、令和元年度、令和5～7年度）



■令和7年度入域観光客の状況（令和6年度・平成30年度との比較）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和7年度	882.6	842.6	838.9	947.6	1,074.9	948.6	986.1	894.5	862.8	836.0	842.9	978.3	10,935.8
令和6年度	752.3	710.4	748.0	915.4	1,003.8	830.9	886.9	811.2	816.4	783.4	781.4	912.6	9,952.7
増減数	130.3	132.2	90.9	32.2	71.1	117.7	99.2	83.3	46.4	52.6	61.5	65.7	983.1
増減率	17.3%	18.6%	12.2%	3.5%	7.1%	14.2%	11.2%	10.3%	5.7%	6.7%	7.9%	7.2%	9.9%
平成30年度	833.2	830.9	809.7	885.8	1041.5	801.5	849.3	795.2	747.5	753.5	772.2	884.0	10,004.3
増減数	49.4	11.7	29.2	61.8	33.4	147.1	136.8	99.3	115.3	82.5	70.7	94.3	931.5
増減率	5.9%	1.4%	3.6%	7.0%	3.2%	18.4%	16.1%	12.5%	15.4%	10.9%	9.2%	10.7%	9.3%

※2月及び3月については速報値

■令和7年度の概況（総括）

令和7年度の入域観光客数は1,093万5,800人となり、対前年度比で98万3,100人増（9.9%増）となった。また、これまで最多を記録した平成30年度に対して9.3%上回り、過去最多の記録となった。

令和7年度は、国内観光客数が過去最高を記録したほか、外国人観光客数についても、国際航空路線やクルーズ船の再開・新規就航によりコロナ禍前（平成30年度）の水準に概ね達している。

令和8年度については、国内観光客数が好調な状況であること、外国人観光客数が航空路線の増便・新規就航があることやクルーズ船の寄港が多数予定されていること等から引き続き好調に推移すると見込まれる。

国内観光客についての動向

■令和7年度国内観光客の状況（令和6年度・平成30年度との比較）

(千人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和7年度	620.9	601.0	599.7	704.2	783.5	685.7	725.2	662.8	648.2	601.4	623.5	738.4	7,994.5
令和6年度	593.4	561.5	577.6	692.3	768.8	634.6	694.5	636.8	612.3	566.8	606.4	716.2	7,661.2
増減数	27.5	39.5	22.1	11.9	14.7	51.1	30.7	26.0	35.9	34.6	17.1	22.2	333.3
増減率	4.6%	7.0%	3.8%	1.7%	1.9%	8.1%	4.4%	4.1%	5.9%	6.1%	2.8%	3.1%	4.4%
平成30年度	556.4	514.6	534.6	595.0	741.5	571.0	602.8	604.1	570.3	523.7	532.1	657.4	7,003.5
増減数	64.5	86.4	65.1	109.2	42.0	114.7	122.4	58.7	77.9	77.7	91.4	81.0	991.0
増減率	11.6%	16.8%	12.2%	18.4%	5.7%	20.1%	20.3%	9.7%	13.7%	14.8%	17.2%	12.3%	14.2%

※2月及び3月については速報値

■国内観光客の概況

令和7年度は、旅行需要を見込んだ航空会社による臨時便・増便・季節運航等の実績が好調に推移したことから、前年度比で増加となった。年度では、これまで最多であった令和6年度を上回り過去最多を記録した。

令和8年度は、引き続き各方面からの輸送実績が好調に推移することが見込まれるほか、国内・県内発着のクルーズが複数回予定されていること等から、好調に推移すると見込まれる。

外国人観光客についての動向

■令和7年度外国人観光客の状況（令和6年度・平成30年度との比較）

(千人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和7年度	261.7	241.6	239.2	243.4	291.4	262.9	260.9	231.7	214.6	234.6	219.4	239.9	2,941.3
令和6年度	158.9	148.9	170.4	223.1	235.0	196.3	192.4	174.4	204.1	216.6	175.0	196.4	2,291.5
増減数	102.8	92.7	68.8	20.3	56.4	66.6	68.5	57.3	10.5	18.0	44.4	43.5	649.8
増減率	64.7%	62.3%	40.4%	9.1%	24.0%	33.9%	35.6%	32.9%	5.1%	8.3%	25.4%	22.1%	28.4%
平成30年度	276.8	316.3	275.1	290.8	300.0	230.5	246.5	191.1	177.2	229.8	240.1	226.6	3,000.8
増減数	-15.1	-74.7	-35.9	-47.4	-8.6	32.4	14.4	40.6	37.4	4.8	-20.7	13.3	-59.5
増減率	-5.5%	-23.6%	-13.0%	-16.3%	-2.9%	14.1%	5.8%	21.2%	21.1%	2.1%	-8.6%	5.9%	-2.0%

※2月及び3月については速報値

■外国人観光客の概況

令和7年度は、航空路線の新規就航や運航再開、増便があったことのほか、クルーズ船寄港回数の増加等により、前年度比で64万9,800人の増(28.4%増)となった。平成30年度と比べると、航空路線の新規就航やクルーズ船寄港回数の増加等に伴い、98.0%の水準に達している。

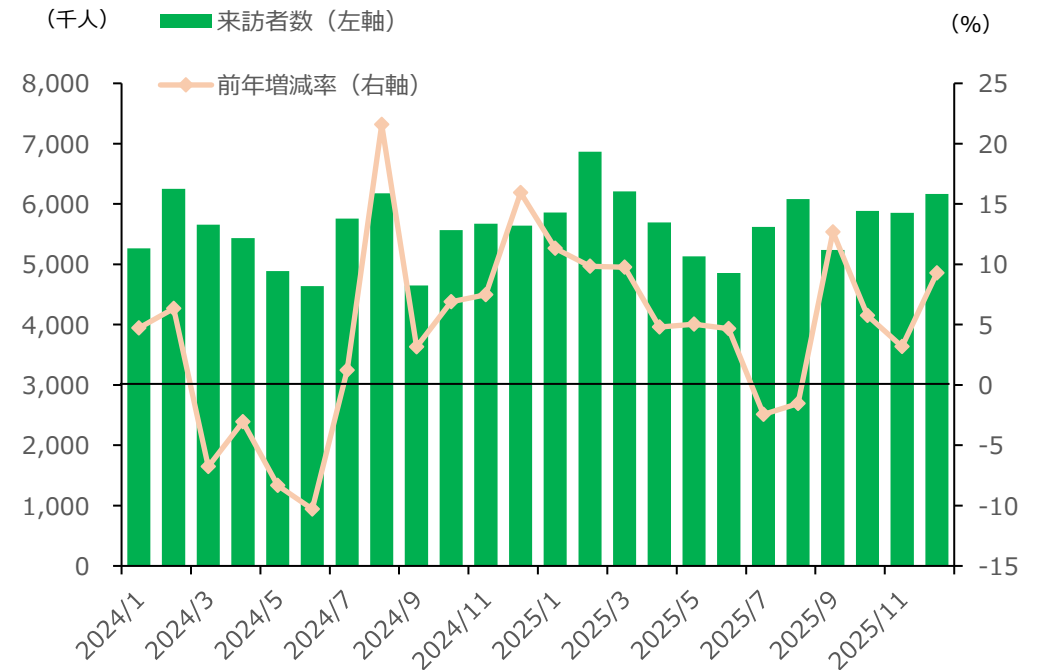
令和8年度は、航空路線において那覇-台中路線(3/30～)、下地島-釜山路線(4/2～)の新規就航のほか、石垣-仁川路線(3/29～)、下地島-仁川路線(3/29～)、那覇-シンガポール路線(4/2～)、那覇-高雄路線(4/17～)の増便があること、大型クルーズ船の寄港も多数予定されていること等から引き続き堅調に推移すると見込まれる。一方、中東情勢による航空便欠航や運賃高騰などの影響も注視していく必要がある。

沖縄県における2025年（2025年1月～12月）の来訪者数は69,461,338人であった。これは前年同時期を5.9%上回る人数である。月別で見ると、7～8月は前年を下回った一方、1月、9月は前年から10%以上増加した。四半期別では1～3月期に最も前年増減率が高くなった。

来訪者数（沖縄県計）

	2025年	2024年	前年増減率
1月	5,859,698	5,264,246	11.3%
2月	6,868,024	6,252,394	9.8%
3月	6,208,588	5,656,759	9.8%
4月	5,692,001	5,432,008	4.8%
5月	5,133,736	4,887,949	5.0%
6月	4,854,983	4,638,503	4.7%
7月	5,619,467	5,760,389	▲2.4%
8月	6,082,057	6,177,808	▲1.5%
9月	5,238,128	4,648,613	12.7%
10月	5,887,666	5,567,656	5.7%
11月	5,852,930	5,671,906	3.2%
12月	6,164,060	5,640,182	9.3%
1～3月期計	18,936,310	17,173,399	10.3%
4～6月期計	15,680,720	14,958,460	4.8%
7～9月期計	16,939,652	16,586,810	2.1%
10～12月期計	17,904,656	16,879,744	6.1%
年間累計	69,461,338	65,598,413	5.9%

来訪者数（沖縄県計）推移



注：沖縄県来訪者数のカウントについて

来訪者数は1日・1市町村単位で集計し、沖縄県・月間の来訪者数は、この延べ数を掲載している。このため、同日中に県内2市町村を訪問した場合、また同一市町村内に2日間滞在した場合、月間の来訪者数はいずれも2カウントとなる

2025年における来訪者数を県エリア別（北部、中部、南部、離島）にみると、来訪者数は南部、中部、北部、離島の順に多い。前年からの増加率が最も高かったのは中部で、期間全体で前年から9.7%増加し、特に1～3月期の前年増減率が+15.7%と高かった。また、北部、中部、南部ではいずれの四半期も増加したが、離島では、7～9月期のみ前年を下回った。

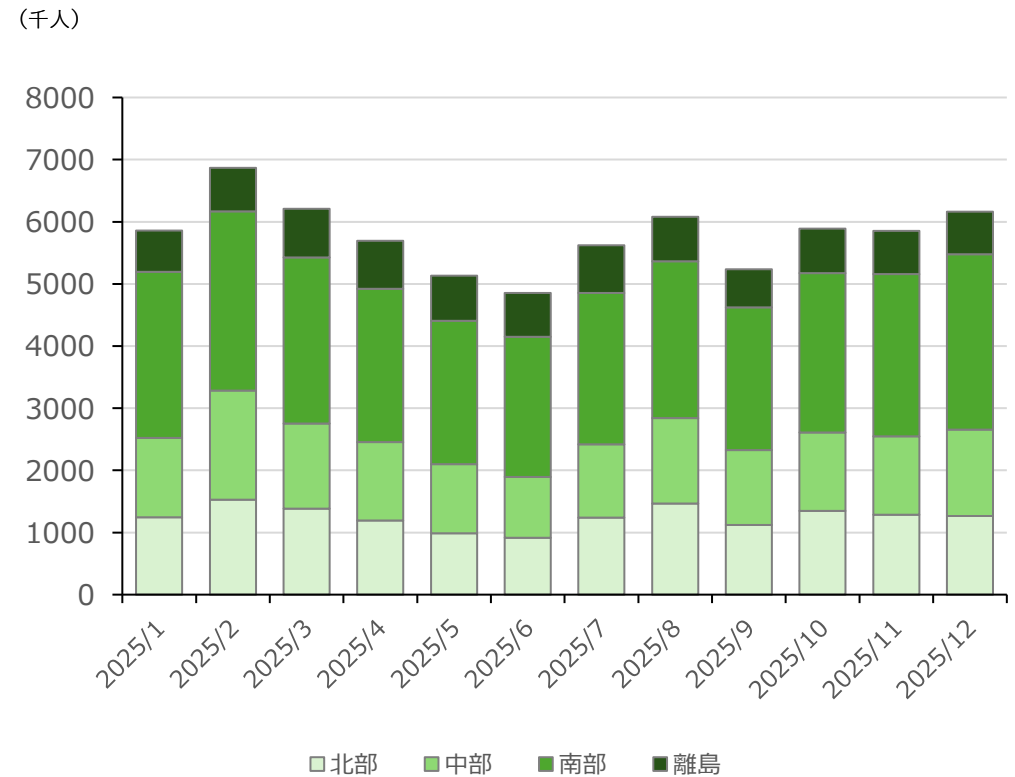
来訪者数（県エリア別、人）

	北部	中部	南部	離島	計
2025年1～3月期	4,153,093	4,410,844	8,222,351	2,150,022	18,936,310
2025年4～6月期	3,098,251	3,352,610	7,024,308	2,205,551	15,680,720
2025年7～9月期	3,826,597	3,759,114	7,254,059	2,099,882	16,939,652
2025年10～12月期	3,896,594	3,910,127	8,003,230	2,094,705	17,904,656
年度間累計	14,974,535	15,432,695	30,503,948	8,550,160	69,461,338

来訪者数前年増減率（県エリア別）

	北部	中部	南部	離島	計
2025年1～3月期	9.1%	15.7%	9.1%	6.6%	10.3%
2025年4～6月期	4.5%	4.3%	5.7%	3.3%	4.8%
2025年7～9月期	1.1%	8.2%	1.7%	▲4.2%	2.1%
2025年10～12月期	9.2%	9.5%	2.7%	7.5%	6.1%
年度間累計	6.0%	9.7%	4.8%	3.1%	5.9%

来訪者数推移（県エリア別）

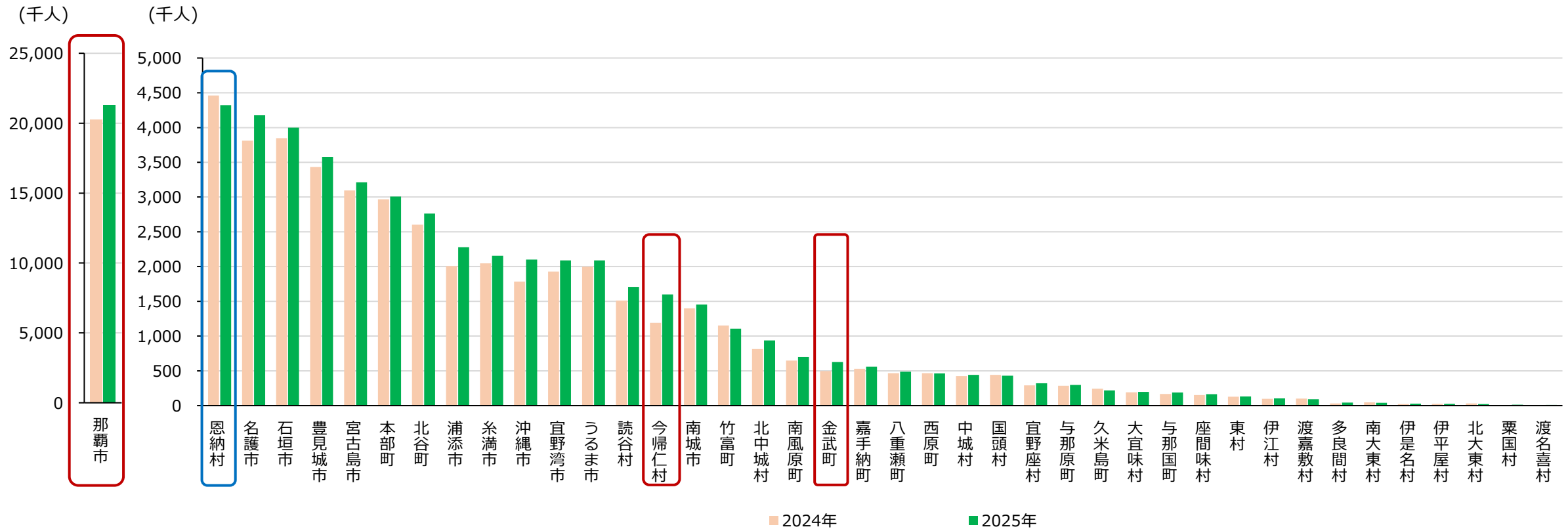


注：県エリア別来訪者数のカウントについて

来訪者数は1日・1市町村単位で集計し、県エリア別・月間の来訪者数は、この延べ数を掲載している。このため、同日中に県エリア内2市町村を訪問した場合、また同一市町村内に2日間滞在した場合、月間の来訪者数はいずれも2カウントとなる

市町村別で来訪者数が最も多かったのは那覇市で、以下恩納村、名護市、石垣市、豊見城市、宮古島市と続く。前年との比較では、41市町村のうち那覇市、名護市など32市町村が前年を上回り、来訪者数上位10市町村では恩納村を除く9市町村で前年を上回った。なお、前年増減率は、ジャングリア沖縄が開業した今帰仁村や金武町などで特になった。

市町村別来訪者数（今期・前年同期）

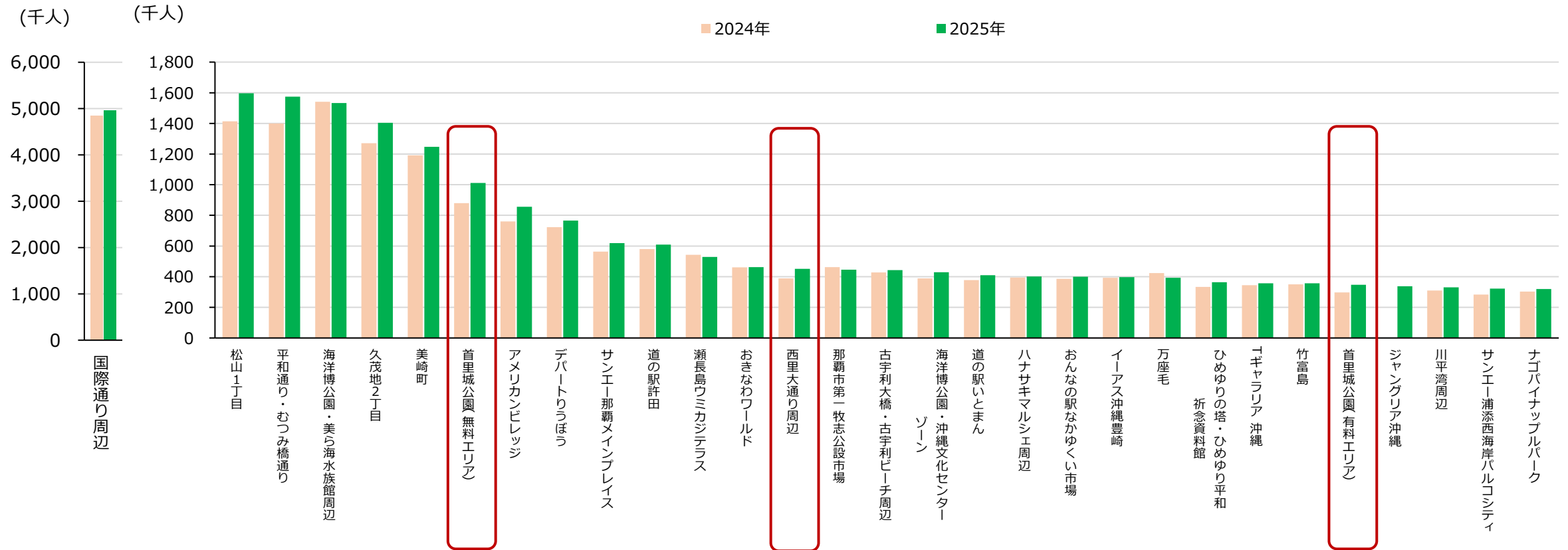


注：市町村別来訪者数のカウントについて

来訪者数は1日・1市町村単位で集計しこの延べ数を掲載している。このため、同一市町村内に2日間滞在した場合、月間・四半期の来訪者数は2カウントとなる

観光スポット別で最も来訪者数が多かったのは「国際通り周辺」で、以下「松山1丁目」、「平和通り・むつみ橋通り」、「海洋博公園・美ら海水族館周辺」と続く。前年との比較では、112スポットのうち87スポットで前年を上回った。特に、下図中の来訪者数上位30スポットのうち、「首里城公園(無料エリア)」「西里大通り周辺」「首里城公園(有料エリア)」では前年増減率が15%を上回っている。

観光スポット別来訪者数（今期上位30スポット）



注：観光スポット別来訪者数のカウントについて

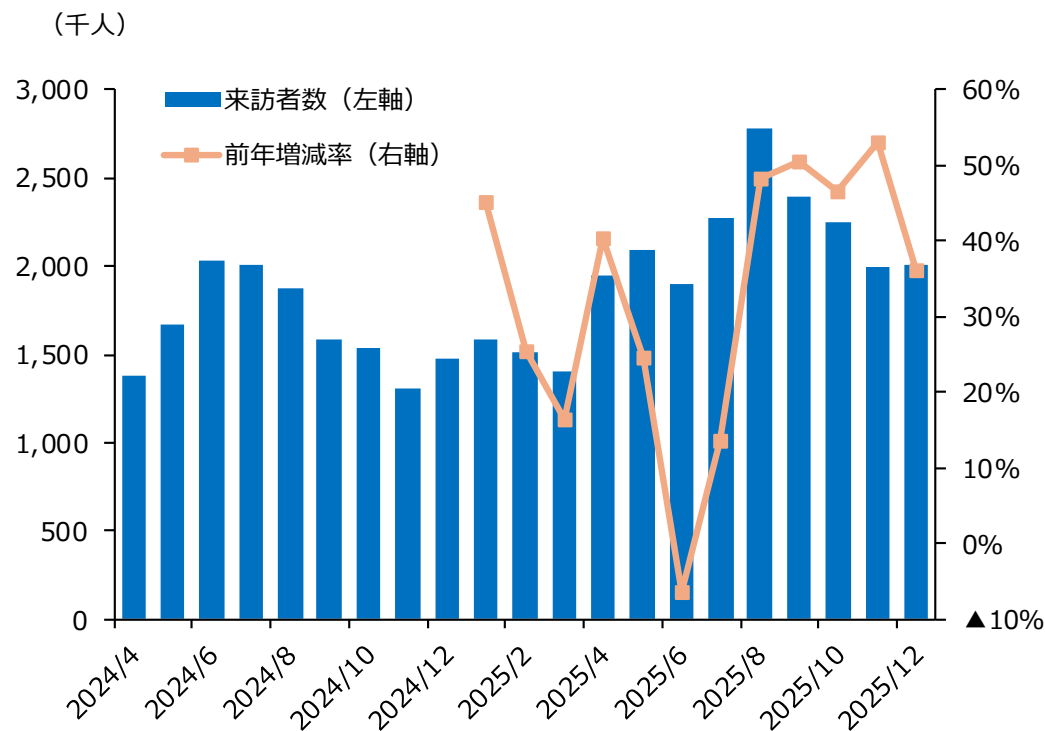
来訪者数は1日・1スポット単位で集計しこの延べ数を掲載している。このため、同一スポット内に2日間滞在した場合、月間・四半期の来訪者数は2カウントとなる

沖縄県における2025年（1～12月）の外国人来訪者数は24,131,817人であった。これは前年を31.3%上回る来訪者数である。月別の前年増減率をみると、11月が+52.9%と最も大きく、一方6月のみ▲6.5%と微減した。なお、月別の来訪者数は8月の2,775,975人がピークであった。

外国人来訪者数（沖縄県計）

	2025年（人）	2024年（人）	前年増減率
1月	1,584,426	1,091,507	45.2%
2月	1,517,971	1,211,004	25.3%
3月	1,399,983	1,203,532	16.3%
4月	1,942,914	1,385,160	40.3%
5月	2,087,977	1,674,726	24.7%
6月	1,901,712	2,034,363	▲6.5%
7月	2,278,182	2,005,399	13.6%
8月	2,775,975	1,873,765	48.1%
9月	2,391,958	1,589,633	50.5%
10月	2,249,761	1,535,941	46.5%
11月	1,991,118	1,302,025	52.9%
12月	2,009,840	1,477,077	36.1%
1～3月期計	4,502,381	3,506,042	28.4%
4～6月期計	5,932,602	5,094,250	16.5%
7～9月期計	7,446,115	5,468,797	36.2%
10～12月期計	6,250,720	4,315,043	44.9%
年間累計	24,131,817	18,384,131	31.3%

外国人来訪者数（沖縄県計）推移



注：沖縄県来訪者数のカウントについて

来訪者数は1日・1市町村単位で集計し、沖縄県・月間の来訪者数は、この延べ数を掲載している。このため、同日中に県内2市町村を訪問した場合、また同一市町村内に2日間滞在した場合、月間の来訪者数はいずれも2カウントとなる

2025年における外国人来訪者数を県エリア別（北部・中部・南部・離島）にみると、来訪者数は南部、中部、北部、離島の順に多い。前年との比較では、離島で大きく増加しており、特に4～6月期は前年増減率+207.3%であった。一方、北部、中部、南部では4～6月期に最も前年増減率が小さく、10～12月期に最も大きく増加している。

外国人来訪者数（県エリア別、人）

	北部	中部	南部	離島	計
2025年1～3月期	1,023,984	1,604,374	1,759,860	113,938	4,502,381
2025年4～6月期	1,365,533	2,127,735	2,140,519	298,815	5,932,602
2025年7～9月期	1,676,626	2,634,192	2,828,352	306,944	7,446,115
2025年10～12月期	1,337,308	2,256,346	2,455,726	201,340	6,250,720
2025年計	5,403,451	8,622,646	9,184,458	921,036	24,131,817

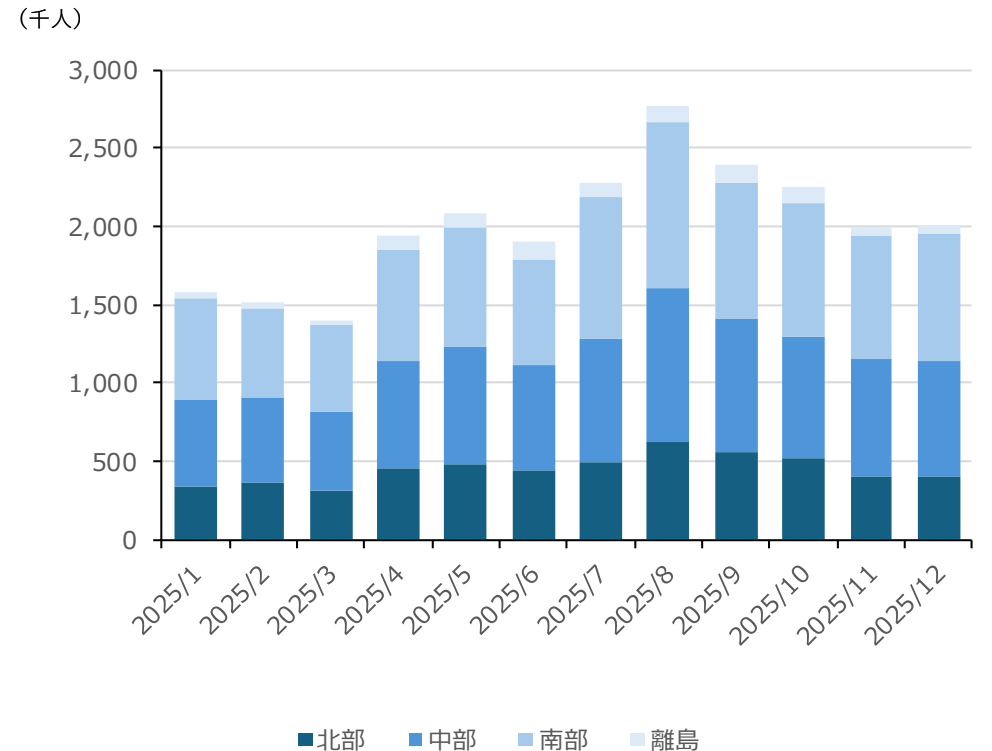
外国人来訪者数前年増減率（県エリア別）

	北部	中部	南部	離島	計
2025年1～3月期	28.1%	22.1%	34.8%	29.6%	28.4%
2025年4～6月期	12.2%	8.7%	17.4%	207.3%	16.5%
2025年7～9月期	33.1%	30.4%	41.3%	64.6%	36.2%
2025年10～12月期	33.4%	43.4%	51.9%	64.4%	44.9%
2025年計	26.3%	25.6%	36.1%	86.4%	31.3%

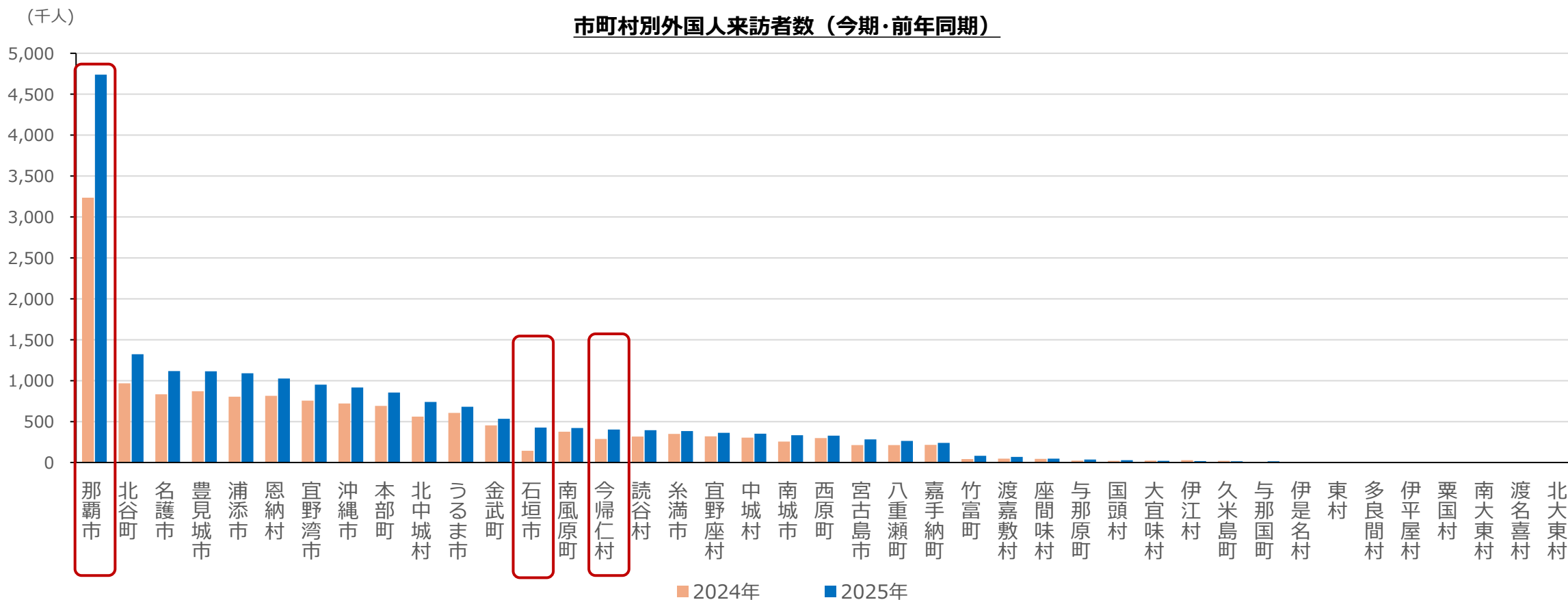
注：県エリア別来訪者数のカウントについて

来訪者数は1日・1市町村単位で集計し、県エリア別・月間の来訪者数は、この延べ数を掲載している。このため、同日中に県エリア内2市町村を訪問した場合、また同一市町村内に2日間滞在した場合、四半期の来訪者数はいずれも2カウントとなる。なお、「計」には所属未定地も含むため、県エリア別内訳の合計と「計」の値は一致しない

外国人来訪者数推移（県エリア別）



市町村別で外国人来訪者数が最も多かったのは那覇市で、以下北谷町、名護市、豊見城市と続く。前年との比較では、41市町村のうち35市町村で前年を上回った。来訪者数上位10市町村のなかでは、那覇市で最も前年増減率が大きく+46.5%となった。この他、石垣市で同+196.4%、2025年7月にジャングリア沖縄が開業した今帰仁村で+40.0%と大きく増加した。

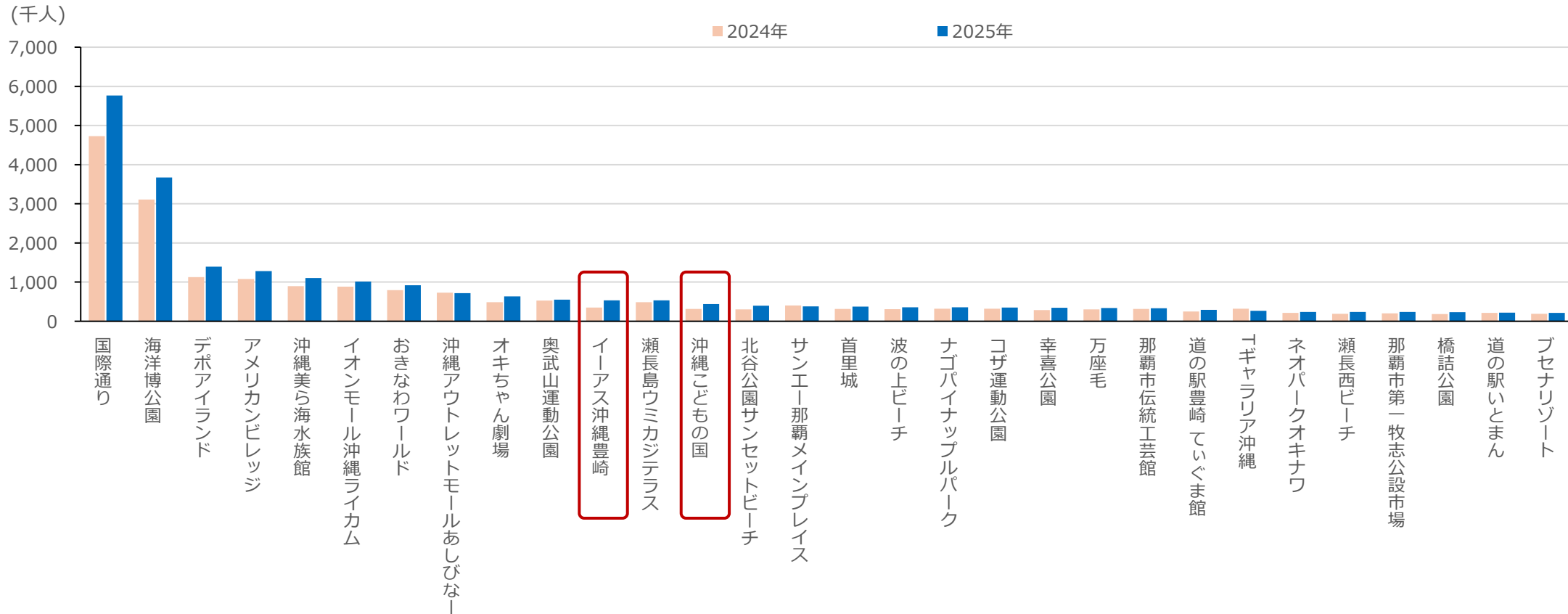


注：市町村別来訪者数のカウントについて

来訪者数は1日・1市町村単位で集計しこの延べ数を掲載している。このため、同一市町村内に2日間滞在した場合、年間の来訪者数は2カウントとなる

観光スポット別で最も来訪者数が多かったのは「国際通り」で、以下「海洋博公園」、「デポアイランド」と続く。前年との比較では、141スポットのうち98スポットで前年を上回り、特に「イース沖縄豊崎」では増加率が+53.5%、「沖縄こどもの国」では+40.9%となるなど、来訪者数が前年から大きく増加している。

観光スポット別外国人来訪者数（上位30スポット）



注：観光スポット別来訪者数のカウントについて
 来訪者数は1日・1スポット単位で集計しこの延べ数を掲載している。このため、同一スポット内に2日間滞在した場合、年間の来訪者数は2カウントとなる